

2014年9月29日

記者各位

アストモスエネルギー株式会社

VLGC新造船の発注について

アストモスエネルギー株式会社(本社:東京都千代田区 社長:増田宰)は、三菱重工業(株)にVLGC船(VERY LARGE GAS CARRIER/大型LPガス外航船)を発注しました。

昨年来、三菱重工業(株)に2隻と川崎重工業(株)に2隻を発注しております。今回の5隻目となる本船は、飯野海運(株)と定期用船契約並びに運航委託契約を締結します。

当社では、海外を含め、現在年間1,000万トンのLPガスを取り扱っており、中期計画では、2015年までに1,200万トン超の取扱量を目指しています。「船舶戦略・調達戦略・販売戦略」の三位一体の展開により、取扱数量の拡大を図ってまいります。

中でも、船舶に関しては、実需に基づく船舶量の保持を基本に、自社船6隻、他社定期用船15隻、合計21隻のVLGC船を運航させています。海外販売を含む取り扱い数量の拡大に応じ、船団を今後とも拡充していく方針です。

今回の発注は、寿命を迎える老齢用船のリプレースとして位置付けとなります。今後、米国や西アフリカ等の新規LNGプロジェクト随伴LPガスの増産が見込まれる中、特に、米国産シェールガス随伴LPガスの輸入に際しては、新パナマ運河航行に対応した最新設備仕様(係船装置等)や環境規制への対応が必要となります。

こうした取組を通して、LPガスの更なる調達先の多様化と低廉化に繋げてまいります。

■三菱重工業への新造船発注内容

船型 : 83,000 m² LPG 船
建造場所 : 三菱重工業長崎造船所
引渡時期 : 2016年下半期

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

経営企画部 工藤 電話:050-3816-0720

e-mail:keishi.kudo@astomos.com

URL:<http://www.astomos.com>

<捕捉資料>

(1) 昨年来からの新造船発注の内訳

	<発注先>	<デリバリー>	<パートナー(船舶管理・運航委託先)>
①	三菱重工	2015年4QTR	日本郵船・共栄タンカー
②	川崎重工	2016年1QTR	飯野海運
③	三菱重工	2016年1QTR	自社船(出光タンカー)
④	川崎重工	2016年4QTR	NS ユナイテッド・出光タンカー
⑤	三菱重工	2016年下半期	飯野海運

(2) アストモスエネルギーの船団体制(2014年9月現在)

保有形態	船名	船型(m)	造船所	竣工
所有	1 Astomos Earth	83,426	三菱重工	2012
	2 Gas Capricorn	78,934	三菱重工	2003
	3 Gas Taurus	78,921	三菱重工	2001
	4 Gas Diana	78,888	三菱重工	2000
	5 Gas Scorpio	78,462	三菱重工	1995
	6 Pacific Century	78,481	三菱重工	1991
用船	7 Kodaijisan	82,258	現代重工	2003
	8 Energy Orpheus	78,498	三菱重工	1993
	9 Lucina Providence	78,899	三菱重工	2008
	10 Lycaste Peace	78,945	三菱重工	2003
	11 Leto Providence	78,908	三菱重工	2003
	12 Linden Pride	78,912	三菱重工	2001
	13 Lavender Passage	78,451	三菱重工	1996
	14 Benny Princess	75,377	川崎重工	1992
	15 Gas Aries	78,452	三菱重工	1991
	16 Sakura Gas	83,385	三菱重工	2013
	17 Nadeshiko Gas	80,152	川崎重工	2013
	18 Lotus Gas	80,186	川崎重工	2008
	19 Toyosu Maru	78,462	三菱重工	1997
	20 Crystal Marine	80,139	川崎重工	2003
	21 Sunny Green	78,507	三菱重工	1992